

I

■出題のねらい

“human library”についての父子の会話の問題です。□1は、“volunteer”の意味を理解できているかどうかを見ました。□2は、会話で出てきた英文とほとんど意味が同じになる英文を正しく作ることができるかを見ました。□3と□4は、英文の内容と合わないもの、英文に書かれていないものについて判断できるかを見ました。□5は、テーマの“human library”について適切に理解しているかを見ました。

■採点講評

□1の“volunteer”は、日本語の「ボランティア」と同じく、自ら名乗り出て何かをするという意味です。□2の並び替え箇所を含む英文全体は、“It is doubtful anyone would want to hear about me.”となります。問題をよく読まなかったのか選択肢を2つ選んだ受験生が何人かいました。正答率が低かったのは、□3でした。書評を読んでから本を読むと言っているのは息子だけなので、選択肢②が会話の内容に合いません。□4は、他人の経験談を聞くのに自分の経験を他人と分かち合わなければならないとは書かれていないので、正答は選択肢③です。□5の選択肢①については、“human library”は、元々、デンマークで始まったという部分は正しいですが、今は、世界70か国以上に広まり、デンマークだけの問題を取り上げるわけではありません。正答は選択肢②になります。

II

■出題のねらい

シンガポールの天候に関する記事についての読解問題です。□6～□8は、文脈から判断する空所補充問題です。□9は、英文で書かれていることの理解を見ました。□10は正しい英文を作ることができるかを見ました。□11は、英文に書かれていることを細部まで理解しているかを見ました。

■採点講評

□6は、空所の前で「自分は天気予報を毎日チェックする習慣を日本で暮らしているときに身につけたのだが、シンガポールに戻って以来は」と“but”がありますから、シンガポールに戻った後はその前とは逆のことが述べられていると考えられ、「めったに～ない」という選択肢④が正答です。正答率が低かったのは、□8と□9でした。□8は、その前に「シンガポールの人たちは、より定期的に天気予報をチェックし始めるかもしれない」と書かれているので「どこで暮らしているかにかかわらず」という選択肢①が正答です。□9は、“those”

に「人々」の意味があり、そこに関係代名詞が続くことがわかるかが正答への鍵でした。並べ替え箇所は、“Those who’ve lived overseas tend to wonder”となります。□10は、第2段落に「熱帯地方の風は弱い傾向だ」と書かれていますので、選択肢④が正答です。□11は、最後の段落の1行目に書かれていることに注意すれば正答できたと思います。

III

■出題のねらい

夏の休暇についての会話の問題です。□12は、会話で出てきた英文とほぼ同じ意味の英文を作ることができるかを見ました。□13は、文脈から適切な意味を選ぶことができるかを見ました。□14と□15は、会話の内容に合わないものを選ぶ問題です。□16は、会話の内容を要約したものを選ぶ問題です。

■採点講評

□12の「何かがある人の cup of tea である」とは、「その人がそれを好む」という意味です。その後「君はもっと冒険する休暇を好むと思っていたよ」と言っていますので、この表現を知らなくても文意はわかると思います。並べ替え箇所を含む英文全体は、“I had no idea you liked it.”となります。問題をよく読まなかったのか、選択肢を2つ選んだ受験生が少なからずいました。正答率が低かったのは、□13でした。下線部2)の前に Anthony が「一人で洞窟探検をすることは安全性の面で良くない」と言っていることから、選択肢③が正答です。□14については、Declan が「宿泊先にスポーツ用品が備え付けてあった」と言っているので、選択肢④が正答です。□15は、今年にスキューバダイビングの講習を受ける気持ちになっているのは Anthony ではなく Declan なので、選択肢④が正答です。□16は、会話の内容を全体的に理解できれば正答できたと思います。

IV

■出題のねらい

出典は、太陽系外惑星の認定に使われる人工知能（AI）に関する記事です。□17～□20は、文脈から適切なものを選ぶ空所補充問題です。□21～□23は、英文を丁寧に読んでいるかを見ました。□24は、適切な英文を作る力を見ました。□25は、英文全体を正確に読めているかを見ました。

■採点講評

□17は、「太陽系外惑星が識別しにくい理由」から考えて適切なものを選びます。□18は2つの望遠鏡のうち先ずケプラー望遠鏡が紹介され、その次にTESSが紹介されているので、「もう一方の」になるものが正答です。□20は、ExoMinerの判断の正確さについて述べている個所で、「ExoMinerが惑星だと言え、確実にそれは惑星だ」ということです。□21は、下線部1)を含む文に「太陽以外の恒星の周囲を回る惑星」と書かれています。□22は、第3段落に「大量にデータを与えることによって」とありますから、選択肢①が英文の内容に合いません。正答率が低かったのは、□23と□24でした。□23については、下線部3)を含む文で「いわゆる imposters から真の太陽系外惑星を識別する」と書かれている個所を理解しているかが鍵になります。□24の並び替え箇所を含む英文全体は、“We can easily explain which features in the data lead ExoMiner to reject or confirm a planet.”です。□25の正答は選択肢④でしたが、英文最後に「未来の望遠鏡」と書かれています。